

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	ご利用者様が入所者時に比べると、介護度が高くなり、重度化され、医療依存度が高くなっている	勉強会の開催(ターミナルについて 介護技術の向上)	主治医との連携をさらに密にする。看護職員、スタッフ間で状態の変化にすぐ気付くよう普段から情報を交換し、共有する 終末期について家族、主治医と話合ったことを職員間で再確認する	3ヶ月
2	37	持ち運びしやすいように、非常持ち出しの食料品、水の備蓄ができていない(水は、20リットル入りのタンクに入れ廊下に置いている)	すぐに持ち出しできるように食料品、水を確保する	持ち運びしやすいようにペットボトルの水、缶詰等を購入する	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。